

ヘルパーステーション わこう
指定介護予防訪問介護事業運営規程

(事業の目的)

第1条 社会福祉法人古平田和光会が開設するヘルパーステーションわこう(以下「事業所」という。)が行う指定介護予防訪問介護事業(以下「事業」という。)の適正な運営を確保するために、人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の介護福祉士又は訪問介護員研修の修了者(以下「訪問介護員等」という。)が、要支援状態にある高齢者に対し、適正な指定介護予防訪問介護を提供する事を目的とする。

(運営の方針)

第2条 事業所が実施する事業は、利用者が可能な限りその居宅において、要支援状態の維持若しくは改善を図り、又は要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助その他の生活全般にわたる支援を行うことにより、利用者の心身機能の維持回復を図り、もって利用者の生活機能の維持又は向上を目指す。

2 事業の実施に当っては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(事業所の名称等)

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- (1) 名称 ヘルパーステーション わこう
- (2) 所在地 島根県出雲市西園町 4,015 番地

(職員の職種、員数及び職務内容)

第4条 事業所に勤務する従業者の職種、員数及び職務内容は次のとおりとする。

- (1) 管理者 1名

管理者は、事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う。

- (2) サービス提供責任者 1名

サービス提供責任者は、事業所に対する指定介護予防訪問介護の利用の申し込

みに対する調整、訪問介護員等に対する技術指導、介護予防訪問介護計画の作成等を行う。

(3) 訪問介護員等 16名

訪問介護員等は、指定介護予防訪問介護の提供にあたる。

(営業日及び営業時間)

第5条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

- (1) 営業日 月・火・水・木・金・土・日
- (2) 営業時間 午前7時から午後7時までとする。ただし、時間外も相談に応じる。
- (3) 電話などにより、24時間常時連絡が可能な体制とする。

(指定介護予防訪問介護の内容及び利用料等)

第6条 指定介護予防訪問介護の内容は次のとおりとし、指定介護予防訪問介護を提供した場合の利用料は、厚生労働大臣が定める基準によるものとし、当該指定介護予防訪問介護が法定代理受領サービスであるときは、その1割の額とする。

- (1) 介護予防訪問介護計画の作成
- (2) 介護予防訪問介護費(I) … 1週に1回程度
- (3) 介護予防訪問介護費(II) … 1週に2回程度
- (4) 介護予防訪問介護費(III) … 1週に2回を超えた場合

- 2 次条の通常の事業の実施地域を越えて行う指定介護予防訪問介護に要した交通費は、その実費を徴収する。尚、利用者の希望で訪問介護員等の車を使用する場合は、通常の実施地域を越えた地点から1キロメートル当り、50円を徴収する。
- 3 前項の費用の支払いを受ける場合には、利用者又はその家族に対して事前に文書で説明をした上で、支払いに同意する旨の文書に署名(記名押印)を受けるととする。

(通常の事業の実施地域)

第7条 通常の事業の実施地域は、出雲市とする。

(緊急時における対応方法)

第8条 訪問介護員等は、介護予防訪問介護を実施中に、利用者の病状に急変、その他

緊急事態が生じたときは、速やかに主治医に連絡する等の措置を講ずると共に、管理者に報告するものとする。

(秘密保持)

第9条 事業所の従業者は、サービスを提供する上で知り得た利用者及びその家族に関する秘密を、正当な理由なく第三者に漏らしてはならない。

2 従業者であった者に、業務上知り得た利用者及びその家族の秘密を保持させるため、従業者でなくなった後においても、これらの秘密を保持させる旨を、従業者との雇用契約の内容とする。

3 事業者は、サービス担当者会議等において、利用者又はその家族の個人情報を用いる場合は、利用者又はその家族の同意を、あらかじめ文書により得ておく。

(その他運営規定に関する留意事項)

第10条 事業所は、訪問介護員等の質的向上を図るための研修の機会を次のとおり設けるものとし、又、業務体制を整備する。

(1) 採用時研修 採用後一ヶ月以内

(2) 継続研修 年10回

2 この規程に定める事項の外、運営に関する重要事項は社会福祉法人古平田和光会と事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。